

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成18年5月25日(2006.5.25)

【公開番号】特開2000-292930(P2000-292930A)

【公開日】平成12年10月20日(2000.10.20)

【出願番号】特願平11-99259

【国際特許分類】

**G 03 F 7/11 (2006.01)**  
**C 08 K 5/00 (2006.01)**  
**C 08 L 75/04 (2006.01)**  
**G 03 F 7/00 (2006.01)**  
**G 03 F 7/004 (2006.01)**  
**C 08 L 101/00 (2006.01)**

【F I】

G 03 F 7/11 503  
C 08 K 5/00  
C 08 L 75/04  
G 03 F 7/00 501  
G 03 F 7/004 506  
C 08 L 101/00

【手続補正書】

【提出日】平成18年4月3日(2006.4.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0018

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0018】

本発明の一般式(3)で示される置換基を側鎖に有する高分子化合物として、具体的にはデヒドロチオ-p-トルイジニル基を側鎖に有する共重合高分子化合物が好ましく、該高分子化合物はラジカル重合、アニオン重合、カチオン重合などの方法により合成することが出来る。その形態は溶液重合、懸濁重合、乳化重合、塊状重合等種々の方法が可能である。上記高分子化合物の分子量は使用される塗布溶剤、要求される溶液粘度、要求される膜形状等により異なるが、重量平均として1000~1000000、好ましくは200~300000、さらに好ましくは3000~200000である。本発明において上記の高分子化合物の反射防止膜材料組成物中の含有量としては2~50重量%である。